



▲ JR留萌駅の待合室で開催している写真展

## JR留萌駅で四季の写真展 来訪者に魅力を伝える

写真集団 フォト写楽

写真集団フォト写楽は、平成元年に市内のアマチュアカメラマンが中心となり結成した「写真集団出来事89」を前身とし、留萌市や小平町、札幌市、旭川市などのアマチュアカメラマンが集まり、21年4月に誕生しました。

現在15人が、フォト写楽に参加しています。主な活動としては、市内で写真展を開き、留萌の風景やイベントなどを中心とした写真を展示し、訪れた人に留萌の魅力を発信しています。会長の渡辺一夫さんは、「留萌の魅力をもっと知ってもらいたい」と、21年からJR留萌駅の待合室で写

真展を開いています。

写真展は、通年で開かれ、春編（4～6月）、夏編（7～9月）、秋編（10～12月）、冬編（1～3月）の4編構成で、桜が咲く神居岩総合公園や黄金岬の夕日、留萌港のけあらしなど季節に合わせて展示する写真を変えています。

渡辺さんは「写真展は、留萌駅をもっと人の集まる場所にしたいという当時の駅長からの相談で、開催するようになりました。写真の感想を書いてもらうために設けたノートには、全国各地から訪れた方が感じたことをつづっています。留萌の景色に感動したという



写真集団 フォト写楽  
わたなべ かずお  
渡辺 一夫 さん

ような感想のほか、中には留萌駅の駅員さんへの感謝の言葉を書いている方もいます」と話してくれました。

「思い出や感動を残せることが、写真の魅力だと思います。写真に残した風景や季節で、訪れた方におもてなしができればと考えています。たくさんの方に留萌の魅力を知ってもらい、留萌を訪れる方が増えるとうれしいですね」と話しています。

◇  
フォト写楽の活動や展示会などについては、下記までお問い合わせください。